令和８年11月６日
教育委員会　部活動地域展開準備室

京都市認定地域クラブ活動「京クラ」の募集及び支援等業務委託に関するプロポーザルについて

	質問内容	回答
1	マップのイメージを知りたい、そもそもマップは必須となりますでしょうか。	マップ機能については、利用者が地図上から活動場所を選択し、各活動拠点における実施種目、活動日時その他必要な情報を直感的に確認できるものを想定しており、実装を必須とします。 なお、地図サービスの種類、表示方法、検索・絞込機能、操作性・視認性の向上に資する機能等については提案事項とし、利用される保護者や児童生徒にとって、より分かりやすく操作しやすい機能の提案を求めます。
2	インフラの指定はございますでしょうか。（京都市が指定するサーバか、受託者で準備するサーバか）	インフラ環境については、本市指定のサーバーの利用は想定しておらず、受託者が用意するクラウドサービス等を利用するものとします。 なお、本業務においては個人情報を含む情報を取り扱うことを想定しているため、以下の要件を満たす環境を提案してください。 ・ID・パスワード等による適切なアクセス制御を実施していること。 ・セキュリティパッチ及び脆弱性対策を継続的に実施できること。 ・アクセスログ及び操作ログを取得・保管できること。 ・障害発生時に復旧可能なバックアップ体制を備えていること。 ・サポートが継続されているクラウドサービス及びソフトウェアを利用すること。 ・本市の求めに応じ、インフラ構成及びセキュリティ対策の内容を説明できること。 また、採用するクラウドサービス、インフラ構成及びセキュリティ対策については、提案書において明示してください。
3	ポータルサイトのドメインの指定はございますでしょうか。	ポータルサイトのドメインについて、本市から現時点で特段の指定はありません。ただし、利用者の利便性、信頼性及び運用管理上の観点を踏まえた提案を求めます。 なお、採用するドメインの種類及び名称については、提案内容を踏まえ、本市と協議のうえ決定するものとします。
4	ポータルサイトの置場はどちらになりますでしょうか。	インフラ環境について、本市から特定のサーバー環境の指定はありません。 受託者が用意するクラウドサービス等を利用することを可能とします。 ただし、本業務では個人情報を含む情報を取り扱うことを想定しているため、適切なアクセス制御、脆弱性管理、ログ管理、バックアップ等のセキュリティ対策を実施するとともに、継続的な保守及びセキュリティアップデートが実施可能な環境としてください。 また、クラウドサービスを利用する場合は、募集要領に定めるクラウドサービスの安全性確認に関する要件を満たすこととし、提案書において利用環境及びセキュリティ対策の内容を明示してください。
5	ポータルサイトのデザインのイメージはございますか。また、デザインの承認は必要でしょうか。	ポータルサイトのデザインのイメージは特にありませんが、先行自治体のデザイン等を参考にしつつ、保護者や生徒の関心を惹きつけ、かつ、情報を検索しやすいものを検討してください。 なお、デザインの承認については、本市の承認を必須と考えております。

6	■対象端末・動作環境 Firefox・Samsung Internet・Android標準ブラウザは対象外でいいでしょうか	多様なブラウザに対応できる仕様がより望ましいですが、対応必須として求めるブラウザは、仕様書に記載のとおり「Chrome、Safari、Microsoft Edgeとし、Web アプリケーション形式で提供すること」とします。
7	■対象端末・動作環境 対応する最小の画面幅の指定はありますでしょうか	現在一般的に利用されているスマートフォン、タブレット及びパソコンから支障なく利用できることを前提としており、最小の画面幅等の指定はありません。 提案に当たっては、主要なスマートフォン端末等を想定し、適切な表示・操作性を確保してください。
8	■対象端末・動作環境 管理画面（市・事務局）はPCのみの対応でいいでしょうか	市・事務局における管理画面については、PCの他、タブレット端末でも操作することを想定しておりますので、PCのみではなくタブレット端末でも対応できるようお願いいたします。
9	■対象端末・動作環境 団体マイページは、スマホからの申請・入力にも対応が必要でしょうか	申請にスマートフォンを使用する実施主体もあることが想定されるため、スマートフォンからの申請及び入力にも対応していることが望ましいと考えております。
10	■対象端末・動作環境 印刷用のレイアウトは必要でしょうか	印刷用レイアウトについて、本市から必須要件としての指定はありません。 ただし、利用者の利便性向上等の観点から、印刷しやすい画面構成等について提案することを妨げるものではありません。
11	■システム基盤・技術 CMS・開発言語・フレームワーク・データベースの指定はありますか	CMS、開発言語、フレームワーク及びデータベースについて、本市からの指定は特にありません。ただし、サポートが終了している製品又はセキュリティ上の課題が指摘されている製品の利用は認めません。 本業務で求める機能要件、性能要件、セキュリティ要件及び保守運用要件を満たす範囲で、受託事業者において最適な構成を提案してください。
12	■システム基盤・技術 既存のパッケージ製品・SaaSを使って構築していいでしょうか	既存のパッケージ製品又はSaaSを活用した構築も可能です。 ただし、仕様書に定める機能要件、セキュリティ要件及び運用要件を満たすことを前提とします。提案に当たっては、採用する製品・サービスの概要、カスタマイズ範囲並びに要件への適合状況が分かるよう示してください。

13	■システム基盤・技術 オープンソースの利用制限はありますか	オープンソースソフトウェアの利用に制限はありません。 ただし、本業務に必要な機能、性能、セキュリティ及び保守運用要件を満たすことを前提とします。また、継続的なセキュリティパッチの提供及び脆弱性対応が行われているソフトウェアを採用し、提案書において利用するソフトウェアの概要及び保守体制を示してください
14	■システム基盤・技術 クラウド事業者の指定、ガバメントクラウド・LGWANへの対応は必要でしょうか	クラウド事業者について、本市から特段の指定はありません。 また、現時点において、ガバメントクラウドへの移行又はLGWAN環境での利用を必須とはしていません。 提案に当たっては、本業務の機能要件、セキュリティ要件及び運用要件を満たす構成とし、利用するクラウドサービスの概要、データ保管場所、セキュリティ対策及び保守運用体制を明示してください。 なお、将来的な機能拡張や外部システムとの連携に配慮した構成であることが望ましいものとします。
15	■システム基盤・技術 検証用の環境（ステージング）が必要でしょうか	必須ではありませんが、検証用の環境があることが望ましいと考えております。検証専用の環境が用意できない場合は、ダミーデータなどによる事前検証への協力をお願いします。
16	■システム基盤・技術 想定アクセス数・同時接続数をご教示ください	具体的な想定アクセス数・同時接続数については、制度の過渡期に当たる現・小学６年生児童が９，０７６名（国立、私立等に通う児童を除く。以下同じ。）、同５年生児童が９，１３１名、上記を除く市立小・小中・総合支援学校の児童が６２，５６８名であること等を勘案し、その適切な設定も含めて提案してください。 なお、京都市立学校の生徒・児童数は、こちらで公表しています。 https://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000347201.html
17	■システム基盤・技術 登録件数の目安（団体・クラブ・イベント・画像）をご教示ください	令和７年度に、地域スポーツ及び文化芸術団体を対象に実施した「「京都版地域クラブ活動（仮称）」の実施主体としての参入意向調査（予備調査）」において、運動系・文化系合わせて２６３団体から、本市の部活動地域展開に「参入したい」又は「どちらかといえば参入したい」という回答を得ておりますので、申請団体数を想定いただくに当たって参考にしていただくとともに、それを基に、他の登録件数を御検討ください。
18	■システム基盤・技術 セキュリティメンテナンス（パッチ適用等）の実施判断に、京都市の承認が必要でしょうか	セキュリティメンテナンス（セキュリティパッチ適用、脆弱性対応等）については、本市による個別の事前承認は必須ではありません。 受託事業者において適切に更新管理及び脆弱性対策を実施してください。 ただし、サービスの停止を伴う場合や利用者への影響が想定される場合、システム構成・機能に重要な変更を加える場合などにあっては、事前に本市へ報告するとともに、協議を行うものとします。
19	■システム基盤・技術 リリースまでに脆弱性診断の実施は必要でしょうか（第三者による診断が必要か否か）	リリース前に適切な脆弱性確認を実施することを想定していますが、第三者機関による脆弱性診断を必須要件とはしていません。 受託事業者は、システムの規模及び構成に応じた適切な脆弱性対策及び確認を実施し、その実施内容及び結果を本市へ報告してください。 なお、第三者による診断を提案することを妨げるものではありません。

20	■ドメイン・メール・公開設定 ドメインの種類（.jp／.lg.jp等）と名称の指定はありますでしょうか	ドメインの種類（.jp、.lg.jp等）及び名称について、本市から現時点で指定はありません。提案内容を踏まえ、運用性、管理性等を考慮のうえ、本市と協議して決定するものとします。
21	■ドメイン・メール・公開設定 SSL証明書の種類（DV／OV／EV）をご教示ください	SSL証明書については、OVを想定しています。
22	■ドメイン・メール・公開設定 通知メールの送信元を受託者側のドメインにしてよいでしょうか	通知メールの送信元アドレスについて、本市から現時点で特段の指定はありません。受託者側ドメインとすることも可能ですが、メールの到達性、利用者の利便性及び信頼性の確保の観点から、適切な送信元アドレス及び送信環境を提案してください。なお、具体的な運用方法については契約後に本市と協議のうえ決定します。
23	■ドメイン・メール・公開設定 迷惑メール対策（SPF／DKIM／DMARC）の指定はありますでしょうか	迷惑メール対策（SPF、DKIM、DMARC）について、本市から特定の実装方式の指定はありません。 ただし、メールの到達性及び信頼性の確保並びになりすましメール対策の観点から、適切な認証及びセキュリティ対策を講じるものとし、その内容を提案書において明示してください。
24	■ドメイン・メール・公開設定 一斉送信の想定通数と頻度をご教示ください	一斉送信については、認定団体等への情報提供を目的とした利用を想定しています。現時点では具体的な通数及び頻度は定めていませんが、数百件規模の送信を月数回程度実施できるものを想定しています。
25	■ドメイン・メール・公開設定 京都市HPからリンクを張る予定でしょうか	お見込みのとおりです。
26	■公開時期・範囲 12月の説明会用にデモ環境が必要でしょうか	12月の説明会時には、実際にデモ環境を操作しながら説明を受けてもらうことが望ましいと考えておりますので、デモ環境をご準備いただくことを御検討ください。

27	■公開時期・範囲 4月以降の保守は範囲外でしょうか、また、3/31以降もサイトを止めずに動かす必要はありますでしょうか	行政の契約は会計年度単位での契約が基本となることから、本件に係る契約も令和９年３月３１日をもって契約満了となる想定でプロポーザルを実施しています。したがって、本契約に基づくホームページの保守は、３月３１日までです。ただし、４月以降も京クラの認定結果の発表等を行っていくに当たり、継続してポータルサイトを運用していくことを想定しています。 契約に当たっては、再度業者選定等を経て行うことが想定されるため、もし本件契約の受託者とは異なる事業者が、４月以降の業務を受託することとなった場合には、スムーズに引き継げるよう、誠意をもって対応して下さい。 また、ドメインの引継ぎ又は引き継がない場合のドメイン保持に関しては、必要に応じて協議を行うものとします。
28	■アカウント・ログイン 事務局用の権限を別に作って問題ないでしょうか	問題ございません。
29	■アカウント・ログイン 1つの団体で複数の担当者がログインできる必要がありますでしょうか	１つの団体で複数の担当者がログインできる環境が望ましいと考えておりますが、本市においては、現時点で1団体1アカウントによる運用を想定しており、複数アカウント対応は必須要件としていません。
30	■アカウント・ログイン 多要素認証の対象範囲（市のみか、事務局・団体もか）をご教示ください	多要素認証の対象範囲としては、市・事務局を想定しております。なお、団体・市民（児童生徒）については、１団体１アカウントによる運用等を想定しており、それに適した認証方法を御提案ください。
31	■アカウント・ログイン 多要素認証の方式（認証アプリ／SMS／メール）をご教示ください	市職員や事務局については、IPアドレス制限等が想定されますが、それ以外の対象者についてはスマートフォン等も含め、様々な端末でのログインが考えられるため、セキュリティと利便性を両立できる適切な手法を御提案ください。
32	■アカウント・ログイン 管理画面のIP制限は必要でしょうか	管理画面へのアクセスに当たってIPアドレス制限を必須とはしませんが、仕様書に記載のとおり、管理画面へのアクセスについては、多要素認証を用いるなど、管理者アカウントの不正奪取による情報漏えい等を防ぐよう、必要な策を講じてください。
33	■アカウント・ログイン 団体登録時の本人確認はメール確認だけでよいでしょうか	団体登録時における本人確認については、現時点では登録メールアドレスの確認を基本として想定しています。 なお、認定審査その他の手続において必要な場合は、別途、団体情報や提出書類等により確認を行うことを想定しています。

34	■申請機能 アカウント登録申請と認定申請は2段階か1段階かの指定はありますでしょうか	アカウント登録申請及び認定申請について、現時点では、アカウント登録後に認定申請を行う２段階方式を想定しています。認定後も含む具体的なフローとしては、以下のとおりです。 ①アカウント登録 ②メール認証 ③団体情報入力・認定申請 ④京都市又は事務局による審査 ⑤認定 ⑥認定後は同アカウントで情報更新 　ただし、利用者の利便性及び管理運営の効率性を踏まえ、１段階その他手法を御提案いただくことを妨げるものではありません。
35	■申請機能 申請の入力項目・必要書類・様式をご教示ください	申請に関する内容につきましては、現在検討中であるため、１１月末に予定している募集要項の公表の際にお示しいたします。なお、１１月９日に開催予定の「第１０回学校部活動及び地域クラブ活動の在り方検討会議」において、案をお示しする予定です（ただし、あくまで案であり、同会議での有識者の意見等を踏まえて磨き上げ、その後決定する予定であり、当該会議時点の内容で確定するものではありません。）。
36	■申請機能 アップロードできるファイルの形式とサイズの上限	特段の指定まではありませんが、規約、決算書等の書類や活動を紹介する写真等の画像の提出を求めることが考えられるため、PDF及び画像ファイル（JPEG、PNG等）、それを想定した一般的なファイル形式及びサイズに対応できるよう、適切な上限値設定し、提案してください。なお、著しく解像度の高い画像等を求めることは想定していません。
37	■申請機能 チェックシートを受け取れる時期と項目数をご教示ください	受託候補者決定後、初回打合せの際に、提供することを予定しております。
38	■申請機能 審査状況の区分の指定はありますでしょうか	「審査状況の区分」とは、認定申請の進捗管理をシステム上でどのようなステータスで管理すればよいか、ということだと理解して回答します。 　審査状況の区分について、本市から現時点で詳細な指定はありません。認定申請の受付から認定・不認定に至るまでの進捗状況を適切に管理できる区分について提案してください。 　なお、具体的には、 ・作成中　※ ・申請受付 ・審査中 ・補正対応中 ・認定／不認定 などが想定されますが、詳細は提案によるものとします。 ※　ある程度の入力項目が必要となることから、入力途中で中断・保存できる機能があればなお良いと考えております。
39	■申請機能 審査結果を通知する名義と文面をご教示ください	通知は京都市長名義で行います。文面は追ってお示ししますが、一般的な通知内容を想定しています。

40	■掲載・検索機能 1つのクラブに、複数の活動場所・曜日・時間帯を登録できる必要はありますでしょうか	基本的には１つの京クラの主たる活動場所としては１つとする想定ですが、団体の活動状況次第で複数個所を拠点にしている場合等を想定し、京クラ側の活動内容に応じて入力可能な設計にしてください。 曜日、時間帯については、登録できる必要があります。
41	■掲載・検索機能 活動時期・頻度・会費は選択式か自由記述で問題ないでしょうか	問題ありません。
42	■掲載・検索機能 地図サービスの指定と利用料の負担についてご教示ください	地図サービスについて、本市から特定のサービス（Google Maps等）の指定はありません。 ただし、利用者が個々の京クラの活動場所や活動内容等を、地図上で分かりやすく検索・閲覧できることを想定しており、操作性及び視認性に配慮した機能を提案してください。 なお、本業務の実施に必要な地図サービスの利用料、API利用料その他関連費用については、本業務の委託料の範囲内で見込むものとし、本市が別途負担することは想定していません。
43	■掲載・検索機能 絞込の区分（種目の分類、エリアの単位〔行政区／中学校区〕）は京都市の指定になりますでしょうか	絞込区分について、本市としては、種目分類（例：運動系・文化系）及び地域区分（例：実施計画に定める１５のエリア又は行政区）、活動日時（曜日、時間帯）などによる検索・絞込機能を想定していますが、利便性や操作性の向上に資する提案を妨げるものではなく、利用者にとって分かりやすく使いやすい検索方法について提案してください。 なお、具体的な絞込区分については、契約後に協議のうえ決定します。
44	■掲載・検索機能 文化芸術系の活動も対象でしょうか	お見込みのとおりです。
45	■掲載・検索機能 検索結果の並び順の指定（ランダム・五十音順など、公平性への配慮）はありますでしょうか	並び順の指定については、現時点で想定しておりませんが、公平性への配慮は一定必要であると考えます。それを踏まえたうえで、利用者にとって分かりやすい具体的な並び順の表示方法を提案してください。
46	■掲載・検索機能 イベントの掲載項目の指定はありますでしょうか	具体的には、以下のような項目が考えられますが、必要に応じて追加提案してください。 ・イベント名 ・開催日時 ・開催場所 ・対象者 ・定員 ・申込期限 ・申込方法 ・問い合わせ先 ・イベント概要 ・チラシ等の画像 なお、本件契約期間中にイベントとしては、実施主体となる地域クラブ等の団体向けの説明会の実施が考えられます。

47	■掲載・検索機能 お知らせの対象区分は「団体／生徒・保護者／全員」の3つでよいでしょうか	お知らせの対象区分について、本業務期間中は主として認定団体等への情報発信を想定しています。 なお、将来的な機能拡張の可能性を踏まえ、生徒・保護者等への情報発信にも対応可能な構成であることが望ましいと考えています。
48	■掲載・検索機能 一斉送信でファイルの添付は必要になりますでしょうか	一斉送信メールにおけるファイル添付機能については、現時点では必須要件としていません。 なお、本契約期間中においては、説明会チラシ等の資料配布を想定していますが、ファイルを直接添付する方法に限らず、ポータルサイト上に掲載した資料へのリンクを送付する方法も想定しています。 一方で、将来的な情報発信機能の拡充を見据え、ファイル添付機能その他これに準ずる機能について提案することを妨げるものではありません。
49	■問合せ機能 フォームの入力項目の指定はありますでしょうか	問合せフォームの入力項目について、本市から詳細な指定はありません。 ただし、利用者からの問合せへの適切な対応及び事務局における効率的な受付・管理を行う観点から、氏名、連絡先、問合せ区分及び問合せ内容等の基本的な項目を想定しています。 なお、具体的な入力項目及び入力方法については、利用者の利便性及び運営効率の向上に資する提案を求めます。
50	■問合せ機能 問合せの管理はシステム内で行う必要がありますでしょうか	問合せ管理については、個人情報保護及び対応履歴の適切な管理の観点から、問合せ内容をシステム上で受付・保存し、一覧表示や検索等により管理できることを想定しています。 なお、受付状況や対応状況の管理等、事務局の運営効率向上に資する機能については提案を妨げるものではありませんが、問合せ内容を一覧で確認・管理できることを想定していますが、担当者の割当や対応状況の詳細な管理等を行うヘルプデスクシステム相当の機能までは必須要件としていません。 また、システム外で問合せ情報を管理する場合は、個人情報の漏えい防止、アクセス権限の適切な管理及び対応履歴の確実な記録・保存が可能な運用としてください。
51	■問合せ機能 サイトに載せる文章・写真の原稿の準備は、誰になりますでしょうか	サイトに掲載する文章や写真の原稿の準備については、原則受託事業者で準備いただき、本市で確認することを想定しています。 ただし、部分的に本市が作成等を行う場合があります。
52	■問合せ機能 京都市・「京クラ」のロゴ・配色の指定と素材の提供はありますでしょうか	「京都市」及び「京クラ」に関するロゴにつきましては、本市で準備し提供する予定です。
53	■問合せ機能 多言語対応は必要でしょうか	必須ではありませんが、多言語対応していることが望ましいと考えております。

54	■問合せ機能 アクセス解析の導入可否とCookie同意の表示についてご教示ください	アクセス解析機能については、利用状況の把握及びサイト改善に活用する観点から導入を想定しています。 なお、本市及び事務局がアクセス状況を確認できることが望ましいと考えており、具体的な実現方法については提案によるものとします。 また、Cookieの利用に当たっては、関係法令等を踏まえ、利用者への適切な情報提供及びプライバシーへの配慮を行うものとします。
55	■セキュリティ・品質 ログインユーザーの行動ログ（監査ログ）の記録は必要でしょうか	ログインユーザーの行動ログについては、個人情報保護及び適切な運用管理の観点から、ログイン履歴並びに登録情報、募集情報及び申請情報等に係る追加・変更・削除の履歴を記録できることが望ましいと考えています。 特に、利用団体については1団体1アカウントによる運用を想定しているため、少なくとも、いつ・どのアカウントにより・どの情報が更新されたかを確認できることが望ましいと考えています。 なお、全ての画面操作やクリック履歴等を記録する詳細な監査機能までは求めておらず、具体的な記録対象及び実現方法については提案によるものとします。
56	■セキュリティ・品質 ログ・バックアップの保存期間をご教示ください	ログ及びバックアップの保存期間について、本市から一律の指定はありません。 ただし、個人情報保護、障害発生時の復旧並びに不正利用時の調査等に支障が生じないよう、適切な保存期間を設定してください。 なお、提案に当たっては、ログ及びバックアップの保存期間並びに復旧方法について明示してください。
57	■セキュリティ・品質 受入テストの期間と方法をご教示ください	受入テストの期間及び方法について、本市から一律の指定はありません。 受託者においてテスト結果を取りまとめたうえで本市へ報告するとともに、本市による動作確認及び内容確認を実施することを想定しています。 具体的な実施方法及び実施時期については、契約後に協議のうえ決定します。
58	■セキュリティ・品質 京都市のセキュリティポリシーを提案前に確認することは可能でしょうか	京都市教育委員会におけるセキュリティ対策基準については、資料を別添しておりますので、御確認ください。 なお、本業務において求めるセキュリティ要件は、仕様書及び募集要領に記載のとおりです。契約後は必要に応じて協議を行いますが、提案時点では公表資料に基づき提案してください。
59	■セキュリティ・品質 公開する個人情報（代表者名・連絡先）について、本人同意の取り方をご教示ください	代表者氏名、連絡先等の公開に当たっては、公開対象項目及び公開範囲を申請者に明示したうえで、本人の同意を取得することを想定しています。同意取得の具体的な方法は提案によるものとしますが、申請フォーム上の確認チェック等により同意の有無を記録できることが望ましいと考えています。 なお、公開する情報は、団体名、活動場所、問合せ先等、利用者が団体の活動内容を把握し、連絡を行うために必要な情報を基本とし、代表者氏名や連絡先を含む個人情報については、その必要性を十分に検討したうえで、個人情報保護に十分配慮してください。
60	■セキュリティ・品質 クラウドの安全性を示す書類（要領5(1)10）は、ISMAPの登録情報で問題ないでしょうか	要領5(1)10におけるクラウドサービスの安全性を示す書類については、当該クラウドサービスのセキュリティ対策や第三者認証の取得状況等を客観的に確認できる資料であれば差し支えありません。 なお、ISMAPの登録情報についても、安全性を確認するための資料の一例として提出いただくことは可能です。

61	■連携・引継ぎ・成果物 来年度以降に別システムへデータを移す予定と、データ形式（CSV等）の指定をご教示ください	現時点で来年度以降のシステム構成は未定ですが、本業務は単年度契約であり、次年度以降に受託者の変更やシステム構成の見直しが生じる可能性があります。 また、本市においては、認定結果を踏まえ、４月には認定した京クラの団体情報及びマップ情報の公表を予定していることから、契約期間終了後においても必要なデータを円滑に引き継ぐことができるよう配慮してください。 なお、納品時には、認定団体情報、活動場所情報、種目情報その他公表に必要なデータについて、CSV等の一般的な形式で出力可能であることを想定しています。 地図表示に用いるデータについては、施設名、所在地、緯度・経度その他地図上への表示に必要な情報を出力可能であることが望ましいと考えています。 具体的なデータ項目及び出力形式の詳細については、契約後に協議のうえ決定します。 また、ドメインの引継ぎ又は引き継がない場合のドメイン保持に関して、必要に応じて協議を行うものとします。
62	■連携・引継ぎ・成果物 ソースコード・設計書の納品は必要でしょうか	ソースコード及び設計書の納品について、本市から現時点でソースコードの納品を必須要件として求めるものではありません。 ただし、本業務は単年度契約であり、次年度以降に受託者の変更又はシステム構成の見直しが生じる可能性があることはもとより、将来的な運用継続及びデータ移行に支障が生じないよう、納品時には認定団体情報等のデータ一式をCSV等の一般的な形式で出力可能とするとともに、データ形式、システム構成及び運用方法を把握できる資料を提出してください。
63	P1 委託期間 R9年4月以降の保守運用の扱いは次年度に別途契約する想定となりますか。	行政の契約は会計年度単位での契約が基本となることから、本件に係る契約も令和９年３月３１日をもって契約満了となる想定でプロポーザルを実施しています。したがって、本契約に基づくホームページの保守は３月３１日までです。ただし、４月以降も京クラの認定結果の発表等を行っていくに当たり、継続してポータルサイトを運用していくことを想定しています。 契約に当たっては、再度業者選定等を経て行うことが想定されるため、もし本件契約の受託者とは異なる事業者が、４月以降の業務を受託することとなった場合には、スムーズに引き継げるよう、誠意をもって対応して下さい。また、ドメインの引継ぎ又は引き継がない場合のドメイン保持に関しては、必要に応じて協議を行うものとします。
64	P3　研修及び導入支援・運用サポート 仕様書6「研修教材については、受託者において準備すること」の研修教材は、どのような内容を想定していますか。	研修教材については、京クラ申請に係る各種手続の流れや申請方法、管理者・利用者向けのサイト操作方法等の説明資料を想定しています。なお、詳細な内容については、導入するシステムの仕様や運用方法を踏まえ、受託者と協議のうえ、決定します。
65	P2　マップについて 生徒・保護者が京クラを容易に検索・ 確認できるマップの機能要件についてお聞かせください。 また完成形をイメージできるようなサンプルがあればお知らせください。	マップ機能については、利用者が地図上から活動場所を選択し、各活動拠点における実施種目、活動日時その他必要な情報を直感的に確認できるものを想定しております。 なお、地図サービスの種類、表示方法、検索・絞込機能、操作性・視認性の向上に資する機能等については提案事項とし、利用される保護者や児童生徒にとって、より分かりやすく操作しやすい機能の提案を求めます。 完成形のイメージとしては、神戸市のコベカツマップなど、他都市の先行事例等を参考としてください。
66	P2　子アカウント機能について 単発のイベント情報についても掲載を可能にすること、と記載をしていますが、各クラブのページにイベントの情報を掲載できるということでしょうか。	お見込みのとおりです。

67	想定しているクラブ数 現在、応募されるであろうと想定している認定クラブの数を教えてください。	想定数をお示しすることは困難ですが、令和７年度に、地域スポーツ及び文化芸術団体を対象に実施した「「京都版地域クラブ活動（仮称）」の実施主体としての参入意向調査（予備調査）」において、運動系・文化系合わせて２６３団体から、本市の部活動地域展開に「参入したい」又は「どちらかといえば参入したい」という回答を得ておりますので、申請団体数を想定いただくに当たって参考にしていただくようお願いします。
68	P1　ポータルの公開スコープについて ポータルサイトは12月15日公開、クラブの申請受付は1月12日開始と記載されていますが、12月15日時点で公開するのは生徒・保護者・団体向けの募集・周知情報のみという認識でよろしいでしょうか。 （認定クラブの活動紹介やマップ等の検索機能の公開は、審査完了後の令和9年3月～4月以降の段階公開を想定されていますでしょうか）	お見込みのとおりです。審査完了後、４月以降に一括して公表を行う予定にしております。
69	P1 申請について 申請時に受け付ける申請の種類や、申請内容（項目）の仕様は現時点でございますでしょうか。	申請時に受け付ける申請の種類は、基本的に京クラの認定申請のみです。申請内容（項目）については、現在検討中であるため、１１月末に予定している募集要項の公表の際にお示しいたします。なお、１１月９日に開催予定の「第１０回学校部活動及び地域クラブ活動の在り方検討会議」において、案をお示しする予定です（ただし、あくまで案であり、同会議での有識者の意見等を踏まえて磨き上げ、その後決定する予定であり、当該会議時点の内容で確定するものではありません。）
70	P2　親アカウント機能（アカウント作成）について 「アカウント登録申請の承認」の目的は不適格団体の防止でしょうか。 「アカウントは即時登録を許可し、その後の申請の審査・承認で適格性を判断する運用」とする運用で代替することは可能でしょうか。	アカウント登録申請の承認については、お見込みのとおり、不適格な団体等による利用を防止すること等を目的として想定していますが、質問に記載いただいているような運用等により、適切かつ効率的に審査・承認することが可能であれば、アカウントの即時登録による手法も含め、御提案ください。
71	P2　親アカウント機能（登録情報変更）について 「子アカウントの登録情報変更」について、市が直接クラブ情報を手動編集する想定でしょうか。 直接編集ではなく「クラブへの再申請を促し、市が審査・承認して更新する運用」、および「審査時の管理者による訂正（職権訂正）」で行う運用で代替することは可能でしょうか。	子アカウントの登録情報変更については、原則クラブが編集のうえ、再申請いただき後、本市が審査・承認を行ったうえで登録情報を更新する運用を想定しています。
72	P4　委託事業者の対象経費におけるドメインの取得について ドメインの取得費用は受託者負担とされていますが、指定のTLD（例：.jpや.kyoto.jp等）や文字列の指定・希望はありますでしょうか？また、契約期間中のドメイン登録名義は京都市名義とするか、受託者名義とするか、どちらを想定されていますか？	ドメインの種類（.jp、.lg.jp等）や登録名義について、本市から現時点で指定はありません。提案内容を踏まえ、運用性、管理性等を考慮のうえ、本市と協議して決定するものとします。

73	P2　地域・民間団体等向け説明会について 令和 8 年 12 月及び令和 9 年 1 月に複数回予定している地域・民間団体等向けの説明会ですが、想定としてどの程度の回数を予定しておりますでしょうか ？	地域・民間団体向け説明会については、現時点では３回程度の開催を予定しております。
74	P1　体制整備、問合せ・相談対応 実際の問い合わせ対応は月間で何回程度を想定されますでしょうか。	具体的な問い合わせ件数の想定をお示しすることは、困難と考えております。